# 令和元年度中高・飯水地区小中学校教科用図書の選定について

令和元年8月5日に開催した第2回中高・飯水地区小中学校教科用図書採択研究協議会に おいて、令和2年度から使用する教科用図書について協議を行った結果、次のとおりとなり ました。

> 中高·飯水地区小中学校教科用図書採択研究協議会 中高地区教育委員会連絡協議会 会長 永江 文樹

- 1 選定日 令和元年8月5日
- 2 選定した教科用図書及び選定した理由 (1)小学校教科用図書

教	科	発行 番号	者の 略称	教科書名			
	国語	38	光村	国語			
国語	書写	2	東書	新編 新しい書写			
社会	社会	2	東書	新しい社会			
江云	地図	46	帝国	楽しく学ぶ小学生の地図帳			
算	数	61	啓林館	わくわく算数			
理科		26	信教	楽しい理科			
生活		26	信教	せいかつ			
音楽		17	教出	小学音楽 音楽のおくりもの			
図画工作		116	日文	図画工作			
家庭		2	東書	新しい家庭			
体育 (保健)		2	東書	新しい保健			
外国語(英語)		2	東書	NEW HORIZON Elementary English Course			
道	徳	38	光村	道徳 きみが いちばん ひかるとき			

教科	発行者の		教科書名
(種目)	番号	略称	<b>教性音</b> 石
国語 (国語)	3 8	光村	国語

4社の教科書を選定対象図書として研究協議を行った。このうち、上記の教科書を選定した理由は以下のとおり。

教科の目標からの配慮では、各単元でねらいを明確にし、学習の進め方の提示で見通しを もって学習し、知識及び技能が身につき、単元で付ける力を「たいせつ」としてまとめ、思考 力、判断力、表現力等が身につくよう工夫されている。また、各単元末の「いかそう」により 他教科や日常生活と国語科の学びがつながるよう工夫されている。

児童への学習活動への配慮では、文章の長さや分量、難易度が児童の発達段階に応じて考慮されていることから、学習が無理なく進められ、国際的な内容や異文化理解、メディア等、児童が実生活と関連付けて考えやすい教材であり、巻末資料により補充・発展学習に役立つよう工夫されているとともに、自主的な学習に活用できるように配慮されている。「見通しをもとう」により学習過程が明確になっており、対話的な学びのヒントを具体的に示したり、例話やイラストなどにより示したりして、主体的・対話的な学習を促すよう工夫され、文章の活字は大きさがよく、見やすい。また、巻末の「この本で習う漢字」が大きくて見やすくなっており、自主的な学習に活用しやすく、内容の理解を助け、イメージを広げる絵や写真、内容を解説する写真や、図・グラフなどが適所に掲げられている。

学習指導への配慮では、言葉について学習したことをふまえて書く活動が設けられる等、言語活動に沿って系統的に単元が構成されており、全学年にわたり段階的な指導ができるよう配慮されており、単元の冒頭に、これまでの学習を示して既習事項が学習に生かせるように配慮されている。各領域にまたがって言語活動が位置付けられ、「言葉の使い方」では漢字や文法を、「受け継がれる言葉」では伝統的な言語文化を繰り返し学習でき、「言葉の宝箱」では発達段階に応じた語彙を増やせ、理解を助けイメージを広げたり、内容を解説したりする絵や写真・図やグラフ等が適所に掲げられ、学習展開に有効に活用でき、また、QRコードが設けられ、映像資料の活用ができる。「ふりかえろう」が各単元末に観点別に設けられ、自己の振り返り、評価に有効に活用できるよう工夫されている。

全体として、子どもの学びの道筋が見えるよう工夫され、見通しをもって学習を進めていく ことができるよう配慮されており、単元、巻末の「たいせつ」を使って、自学自習に取り組み やすい。また、 前学年の学びを確かめること、これまでの学習との関連が明記されており、学 習の系統性が示されている。

教科	発行者の		教科書名
(種目)	番号	略称	<b>教科音</b> 石
国語 (書写)	0 2	東書	新編 新しい書写

5社の教科書を選定対象図書として研究協議を行った。このうち、上記の教科書を選定した 理由は以下のとおり。

教科の目標からの配慮では、発達段階に応じた教材が書写の「原理・原則」に従って系統的、 段階的に配列されるとともに、身に付けた知識及び技能を日常生活の中で活用できるよう配慮 されている。

児童への学習活動への配慮では、書写の「原理・原則」を理解しやすい文字を取り上げ、難 易度・分量ともに子どもの発達段階に応じるよう配慮され、国語の教科書にある教材文や言語 活動を取り上げるとともに、伝統的な言語文化に関する内容も豊富に取り入れられており、文 字に対する興味・関心を高める学習になるよう配慮されている。また、複数の文字を提示し、 その共通点や相違点から書写の原理・原則を考える場面を設ける等、子どもの気付きから学習 を進めることができ、点画の色分けやイラストなど、全体的に柔らかい色合いの配色で、児童 の理解が深まるよう配慮されている。

学習指導への配慮では、書写の原則・原理をとらえやすい文字を配列し、各学年の指導事項が焦点的に身に付けられるよう工夫されている。発達段階に応じて段階的に学習できるよう配列され、既習事項や毛筆の要点を硬筆に生かして学習できるよう配慮されている。また、習う字全体の筆(穂先)の動きを、全てのページに載せてあるので、子どもたちにもわかりやすい構成になっている。他教科の学習や特別活動等で行われる「書いて伝える」活動

に書写を関連付けた展開を提示する等、子どもの主体的な学習を育てるための工夫がなされ、 左利きの児童への配慮やデジタル資料の活用など、指導に生かすことができ、学習のまとめを 児童が記入できる個所や、仲間とともに振り返る場面が設けられ、まとめが明確になるよう工 夫されている。

全体として、学習内容と既習事項をインデックスで示すなど、何をどう学ぶのか明確にされ、 主体的・対話的な学びができるよう工夫されている。また、発達段階に応じた教材の配列、ページ構成が配慮されているなど、日常生活や他教科との関連、伝統的な言語文化に関する内容が豊富にあり、より深い学びができるよう工夫されている。

教科	発行者の		教科書名
(種目)	番号	略称	<b>教育者</b>
社会 (社会)	0 2	東書	新しい社会

3社の教科書を選定対象図書として研究協議を行った。このうち、上記の教科書を選定した 理由は以下のとおり。

教科の目標からの配慮では、様々な仕事や活動で社会に参画する人の思いや願いを提示し、 共感的な理解を促せ、社会的事象の相互の関連や意味を多角的に考え、選択・判断したことを 適切に表現できるよう学習場面の構成が配慮され、また、社会的に見られる課題を取り上げ、 主体的に問題解決しようとする態度を養えるよう配慮されている。

児童への学習活動への配慮では、「社会的な見方・考え方」を「位置や空間的な広がり」「時期や時間の経過」「事象や人々の相互関係」「比較、分類、総合、関連づけ」の4つのマークを使って教科書に表すことで、「社会的な見方・考え方」を働かせながら問題解決的な学習に取り組むことができ、学びが深められる。教科書の冒頭には、前学年で学んだことと今学年で学ぶことを図版やキャラクターのセリフでつかむことができる見開きページがあり、見通しをもって学習を進めることができるよう配慮されている。また、巻末には今学年の学習内容をふり返るための見開きページも用意されている。いずれも写真を多用し見やすい。「まなび方コーナー」に調査・見学などの活動やそれに基づく表現活動に応じた学び方が具体的に示されており、系統的に学習技能を身につけられるよう配慮されており、資料や写真が大きく掲載され、比較・関連付けしやすい割り付けがされ、見やすさとともに、追究の意欲を高める工夫がされている。親しみやすい児童キャラクターとアニメキャラクターが学習をナビゲートし、フォントの見やすさとともに、児童が主体的に楽しく学ぶことができるようになっている。

学習指導への配慮では、各学年の指導内容がバランスよく配列されている。5・6年が2冊の構成となっており、身近な事例から少しずつ広がりが生まれるような単元構成になっている。6学年では年間指導計画への柔軟さがあり、また、児童の持ち物軽減にも配慮されている。単元の「めあて」、小単元の「学習問題」、学習段階(「つかむ」「調べる」「まとめる」「いかす」)でのポイントをページ下の色枠コメントに併記し、問題解決的な学習が促されるよう工夫されており、「ひろげる」のコーナーで、地域や学校の実態、児童の興味・関心に応じて、個に応じた指導に対応でき、現在の社会で課題とされていることを単元展開に位置付け、社会の形成に参画する資質の基礎を養えるよう配慮されている。また、複数の写真や挿絵を大きく見開きで並べて提示し割り付けの工夫をすることで、比較・関連づける学習指導の展開にいかせる。各小単元の「まとめる」場面では、分かったことを文章でまとめる、発表する、話し合うなどの言語活動が重視され、思考力・判断力・表現力等を育てるよう工夫されており、用語の定着もあわせて図られている。

全体として、問題解決的な学習を通して、よりよい社会づくりに参画・貢献しようとする意 欲や態度が育てられるよう配慮されている。資料が見やすくて活用しやすい。また、「学び方」 のコーナーで、学び方の視点を設定し、学校周辺の様子や地域の実情に応じた指導計画の作成 や、学習・指導の充実が図れるよう工夫されている。

教科	発行者の		教科書名
(種目)	番号	略称	(教育者)
社会 (地図)	4 6	帝国	楽しく学ぶ小学生の地図帳

2社の教科書を選定対象図書として研究協議を行った。このうち、上記の教科書を選定した 理由は以下のとおり。

教科の目標からの配慮では、地形図や地球儀の読図技能が段階に応じて身につけられるよう 工夫され、国土や世界の地理的理解を深められるよう配慮されている。また、様々な統計資料 の活用力を養い、我が国の国土や世界の地理的環境について様々な視点でとらえられるよう工 夫され、社会に見られる課題に対応可能な情報が掲載されており、児童の主体的な問題解決学 習に活用できるよう配慮されている。

児童への学習活動への配慮では、日本の地方図は8地方に主要地域の地図を加え、重要な地名・産物・歴史事項について表記するとともに、地名の種類ごとに判別しやすい表記がなされ、正しく読み取れるよう工夫されている。地図のページ数が多く、より細かな読み取りが可能であり、最新データを反映した主題図や人々の生活の様子を示す写真を掲載したり、問題提示や着眼点などを吹き出しや囲みわくで配置したりして、進んでテーマ学習ができるよう工夫されている。また、それぞれの地形図が全体的に明るく鮮明な色調でまとめられ、標高と土地利用で色分けされ、色の凡例を載せることで、地形図の情報を読み取りやすいよう配慮されおり、統計資料は主要な統計指標のほか、各学年の学習に即した指標によるデータや児童に身近な農産物や工業製品の生産等を図やグラフで示し、統計資料を視覚的にも有効活用できるよう工夫されている。

学習指導への配慮では、地図中に歴史上の主な出来事や遺跡を見やすく配置し、巻末には産業の様子を最新データで示し、歴史の舞台になった場所を地図中に示して、各学年の学習に効果的に活用でき、各地方に事例地域をあげて鳥瞰図でその地域的特色を示し、我が国の国土や産業に関わる主題図はグラフも用いて特色や地理的条件を比較・関連・統合して考察できるよう配慮されている。また、地震や火山、防災に関する写真や主題図を掲載したり、歴史上の出来事や伝統的工芸品、世界遺産名を地図上に示したりして、国土とその変化をとらえることができるよう配慮されており、地形図の成り立ちや地図記号の理解、索引の引き方など、地図帳の使い方に関する内容が冒頭でていねいに扱われており、資料活用の基礎的な能力を養うよう工夫され、巻頭の世界地図に、国名、国旗、あいさつの言葉が配置され、興味関心を持ち主体的に取り組め、「地図マスターへの道」のコーナーがあり、問題を通して基礎的な力の習得ができるよう工夫されている。

全体として、土地利用を6色に分けた地図が用いられ、広い視点から見ることができる折り 込み地図や多様な主題図が多く用いられている。統計資料が豊富でわかりやすく示されていた り、学習のポイントや地図の見方が丁寧に示されていたりするなど、3学年からの利用も考慮 し、様々な角度から学習できるよう配慮されている。

教科	発行者の		教科書名
(種目)	番号	略称	<b>教育者</b>
算数	6 1	啓林館	わくわく算数

6社の教科書を選定対象図書として研究協議を行った。このうち、上記の教科書を選定した 理由は以下のとおり。

教科の目標からの配慮では、算数を主体的に生活や学習に生かし、基礎的・基本的な知識及び技能を確実に習得できるよう配慮されている。また、数学的に考える資質・能力を育成するため、数学的な見方・考え方を働かせて考える場面設定が工夫されており、学習を振り返って、よりよく問題解決しようとする創造的な態度や、学んだ算数を生かそうとする態度を培う工夫がされている。

児童への学習活動への配慮では、課題に対して主体的に自分の考えを説明したり、多様な考え方を数学的に表現し伝え合ったりでき、各時間の学習に「めあて」や「まとめ」が設置され、児童が見通しをもったり振り返ったりしながら主体的に学習が進められるよう配慮されている。また、「学びをいかそう」では、日常の事象や算数の学習場面から見いだした問題を解決する活動を取り入れる工夫がされ、ページ下部に、「もっと練習」へ導くページが示されたり、巻末に自学自習ができる教材が多く掲載されたりするなど、児童が繰り返し学習することができるよう配慮されており、文字の大きさや字体、行間などは、発達段階を考慮して児童が読みやすくなるようにされていて、色分けや囲みを使って学習問題や学習のまとめ、練習問題などが一目で分かるよう配慮されている。

学習指導への配慮では、全ての児童が学習する必修内容の「本編」と、個に応じて取り組める選択内容の「学びのサポート」との2部構成になっており、一人一人の学びに対応できるように配慮されている。児童の思考と学習展開に大きなへだたりが生じないよう、スモールステップによる展開となっており、基礎的・基本的な知識及び技能が確実に定着できるよう工夫され、多様な考え方を充実させ、話合いの場面を巻頭「わくわく算数学習」でモデルとして示している他、適宜設定することで、主体的・対話的で深い学びが実現できるように配慮されている。また、テープ図・線分図・関係図・表などの書き方については「図をつかって考えよう」の中で系統的に扱われ、巻末の「算数資料集」にまとめられ、指導に生かせるよう配慮され、道具の使い方や作図の仕方などは、手順を細かく分割した連続写真や動画を用いて、指導に生かせるよう工夫されており、単元末の「たしかめよう」では、問題の設定意図と関連ページを示すことで、児童自身は自己評価や相互評価、指導者には評価に役立つよう工夫されている。

全体として、 筋道を立てて考える能力を育て、物事を合理的に処理する力を付けることができるよう工夫されており、新しい物事を理解し、創造する能力と主体的に学習する態度を養うことができるよう工夫されている。

教科	発行者の		教科書名
(種目)	番号	略称	<b>教</b> 付青石
理科	2 6	信教	楽しい理科

6社の教科書を選定対象図書として研究協議を行った。このうち、上記の教科書を選定した 理由は以下のとおり。

教科の目標からの配慮では、県内各地にある身近な素材を活用し、自然の事物・現象への理解を図り実験・観察の基本的な技能を身につけるよう構成されており、また、自然と触れ合う中で問題を見いだし、実験・観察を通して、問題解決することができるように構成されている。長野県の豊かな自然や地域性を重視し、主体的に問題解決しようとする態度を養うことや自然を愛する心情を育てようとすることが配慮されている。

児童への学習活動への配慮では、各学年の学習内容の程度や分量が、児童の発達段階に応じるよう配慮され、長野県内の特色ある自然と結び付けながら、児童が身の回りの事象や生活経験から問題を見いだし、理科の見方・考え方を働かせて問題を科学的に解決できるよう工夫されている。単元の冒頭で、単元全体をイメージできる写真などを大きく掲示したり、話し合う場面を「考えてみよう」で設定したり、観察・実験の手順は、写真やさし絵を使って具体的にわかりやすく示され、安全については、注意イラストや赤い枠で強調されるなど、写真や図等で、細かい箇所はズームアップされており、挿絵、写真、図表等は鮮明で、見やすさに配慮されている。

学習指導への配慮では、各単元で、児童の意識の流れに沿った問題、それを解決していく学習が連続的に展開され、単元の冒頭に「思い出そう」で、関連する学年や学習事項を示し、他学年との学習とつながる展開や、「考えてみよう」で、結果の考察を話し合える展開が工夫され、長野県の季節の移り変わりやそれに応じた生物の生育状況に合った単元配列になっているため、直接児童が自然に触れることができ、主体的に取り組むことができるよう工夫されている。また、「観察」「実験」「調査」では、赤い枠により注意点を強調し安全に対する配慮がされていたり、環境保全や生命尊重を示したりする配慮がなされ、児童の興味・関心や問題意識を高めるために、挿絵や写真、図表等が工夫され、学習カードや「しりょう」における発展内容を含め、本文の内容と関連付けられている。単元末には、「まとめよう」が位置づけられ、まとめの観点が明確になるよう工夫されている。

全体として、長野県の特色ある自然や身近な教材を豊富に取り入れ、児童の生活経験と関連させ、身近な内容となるよう配慮されており、各単元において、問題解決学習の過程で、児童の意識の流れに沿い、身近な事象から問題を見いだし、児童が主体となって解決ができるよう配慮されている。

教科	発行者の		教科書名
(種目)	番号	略称	<b>教育者</b>
生活	2 6	信教	せいかつ

8社の教科書を選定対象図書として研究協議を行った。このうち、上記の教科書を選定した 理由は以下のとおり。

教科の目標からの配慮では、地域に生まれ、地域に育つ子どもが、四季を通してその場所に関わりながら、社会事象、自然事象、自分自身について気付けるよう配慮されており、動植物との継続的な関わりや四季を通した直接体験の中で、命のドラマを体験できるような対象への働き方や比較、分類等ができるよう配慮されている。また、自分の生活・成長・地域との関わりが自覚できるような振り返りの場面を大切にしている。

児童への学習活動への配慮では、入学直後の児童が安心感をもてるようにスタートカリキュラムのページを掲載して、発達段階に応じて児童の興味・関心が広がり深まっていくよう大切にされ、身近な人々や地域、動植物等、2年間を通して繰り返し学びながら、生活・成長・地域との関わり方などを振り返る単元構成となっており、より深い学びにつながるよう配慮されており、「感動体験」「探究体験」「表現活動」を多様に示し、より深い学びにつながるよう、友だち同士の学び合いや情報交換の場が位置づけられるよう配慮されている。また、「子どもの願いから立ち上がる端緒」や意識の高まりを、吹き出しや、表情豊かな写真やさし絵などで示し、活動が学びの深まりや広がりにつながり、児童の意識に添った本文、吹き出し、観音開きページの使用、対話等により、児童の思考を深められるよう配慮されている。

学習指導への配慮では、地域に生まれ、地域に育つ子どもが、四季を通してその場所に関わることを重視した内容構成となっており、他教科、総合的な学習の時間と関連づけられ、動物や植物との継続的なかかわりを大切に、息の長い活動を位置づけ、家庭・地域との連携も大事にしながら、主体的に取り組んで課題を乗り越えていく構成となるよう配慮され、地域に生まれ地域に育つ児童が、四季を通して繰り返し直接体験したり、季節の変化と関わりのある信州で大切にしている伝統的な行事を調べたり、試行錯誤しながら活動したり、吹き出しやさし絵の中に、友だちや家族、地域の人々と交流活動が行われている様子が示され、自分の生活・成長が自覚できるよう配慮され、県内の学校の実践から生み出された学習内容は、子どもたちの学習実態に即しており、さらに写真やさし絵、文章、作品などが、地域性や季節感を感じ、児童にとって身近で親しみやすい構成となるよう配慮されている。また、友だち同士の学び合いや情報交換の場、発表会などが位置づけられ、自己の学びを表現することができるように配慮されている。

全体として、児童の願いから学習活動が立ち上がるように工夫され、自らの課題をもちながら学習できる展開で、「人間愛」の育成を基本理念におき、長野県の特色にあった生活に根ざした学習内容となるよう配慮されている。また、県内の学校から生まれた様々な実践をもとに学習内容が構成され、地域に生まれ、地域に育つ子どもの願いを大切にしながら、四季を通してその場所に関わることを重視して活動できるよう配慮されている。

教科	発行者の		教科書名
(種目)	番号	略称	<b>教育者</b>
音楽	1 7	教出	小学音楽 音楽のおくりもの

2社の教科書を選定対象図書として研究協議を行った。このうち、上記の教科書を選定した 理由は以下のとおり。

教科の目標からの配慮では、音楽を形づくっている要素を、分かり易い色やデザインを用いて明示し、自ら主体的に取り組めるよう題材が構成され、発達段階に応じて友と関わりながら、自らの体験をもとに創作を工夫できるよう構成されている。また、多様な教材や活動が配置され、教科書を通して新しいものに対する興味や関心を引き出すよう工夫されている。

児童への学習活動への配慮では、学年に応じて系統的な発達段階を考えながら、めあてにそって学んでいけるように題材が構成されており、身の回りにある様々な音に視点を当てたり、段階を追った多彩な創作活動を組み合わせたりして、友だちと協働しながら音楽作りを自分たちで展開できるよう工夫されている。また、「まなびナビ」という学び方のヒントが示されており、児童が見通しを持って主体的に学習を深めていくことができるよう配慮されており、様々な時代や曲趣の教材など多角的に選定された教材により、多様な演奏の表現方法や表現の良さに触れ、豊かな音楽活動が展開できるよう工夫され、特別支援の観点も考慮し、児童が見やすく表現を思考できるような手助けとなる挿絵、見出し、写真、シートが取り入れられ、個人差を問わずわかりやすいものになるよう工夫されている。

学習指導への配慮では、6年間を通した領域分野ごとに系統性に基づいて教材が配置され、発達段階に応じて学びが定着するように配慮されており、カエルマーク、まなびリンク、まなびナビの表示により関連教材を示したり自ら調べたりすることができ、学習を発展させながら基礎的な力が身につくように工夫され、「音楽のもと」に記入しながら音楽を構成する要素を考え、「学び合う音楽」で友と協動できる具体的なやり方を示すことで、主体的・対話的な音楽活動ができ、全学年で、一つの題材の中で児童の生活や心情に即した教材が複数用意され、個々の興味関心に沿って学習し、共有できるよう工夫され、歌詞に合わせた情景が浮かぶ見開きの写真や、学習内容に合わせた透明シートにより、題材のねらいや共通事項が示されたり、記入して課題を意識できたりするよう、視覚的に工夫されている。また、各学年の巻末に、発達段階に合わせたまとめが示されており、見開きのページをみれば、すぐにどの要素をどの観点で評価するかが分かり、振り返りがしやすい。

全体として、学びやすい題材配列や構成要素の表示、感性に訴えた美しい画像など、豊かな情操を培い学びが深まるよう、また、子ども達の体験を多角的に行える教材が選定され、段階的に友と協動しながら学習を進めていけるよう工夫されている。

教科	発行	者の	教科書名
(種目)	番号	略称	<b>教育者</b>
図画工作	1 1 6	日文	図画工作

2社の教科書を選定対象図書として研究協議を行った。このうち、上記の教科書を選定した 理由は以下のとおり。

教科の目標からの配慮では、多様な表現が可能な題材、材料や用具が取り上げられ、つくりながら知識や技能の習得ができるよう配慮されており、造形的な視点でイメージをもって活動する写真や多様な表現が掲載され、新たな意味や価値をつくりだせるように配慮されている。また、活動を通して感じたり考えたりする視点が例示され、学びが生活や社会に生かせるように配慮されている。

児童への学習活動への配慮では、児童の発達段階に十分配慮した表現方法、材料や用具を取り上げ、多くの児童にとって無理なく活動でき、題材に興味・関心がもてるように、題材名やリード文、写真の大小など紙面全体が見やすく構成されており、また、友と楽しく活動している写真が掲載され、児童の活動意欲を高めている。学習のめあてを的確に示し、実際の授業を撮影した写真や作品、図版から題材の魅力が感じ取れるように工夫されており、安全面での配慮を、各題材の「きをつけよう」、巻末の「使ってみよう材料と用具」で、写真や図解で分かり易く説明されている。また、発達段階に合わせてリード文が示されると共に、文字の大きさ、文字と背景のコントラストなど、はっきり読めるように調整され、すべての児童にとって読みやすいように工夫されている。

学習指導への配慮では、小学校6年間、幼保小、小中の学びの連続が図られるように、同じ材料や用具に繰り返し関わり、発達段階と共に学びを深めていけるように配慮されており、表現活動中の相互鑑賞や対話的な鑑賞の様子が掲載され、表現と関連した主体的な鑑賞活動ができるよう工夫されている。また、児童の発想のヒントになる表現方法が示されたり、「ひらめきポケット」が設けられたりして、見方や感じ方を広げられるように配慮されており、思いや考えをもとに活動を充実させることができるように、材料や用具の取扱いについて「使ってみよう 材料と用具」で丁寧に説明されている。様々な形や素材を取り上げ、多様な表現が認められる中で、「ちろたん」の問いかけや助言により、児童の実態に応じて活動内容が工夫できるように配慮され、学習のめあてが3つの観点で示され、それを基に活動を振り返られるようにしたり、振り返りの観点を児童の言葉で例示したりして、学びを次の学習や生活に生かせるよう工夫されている。

全体として、児童が自ら読んで、学習のめあてをもち、活動していけるように、題材名、リード文、写真等に工夫がされ、造形的な見方・考え方を働かせて、授業の各場面で学びが深められるよう、題材の設定に十分配慮されている。

教科	発行者の		教科書名
(種目)	番号	略称	<b>教科音</b> 石
家庭	0 2	東書	新しい家庭

2社の教科書を選定対象図書として研究協議を行った。このうち、上記の教科書を選定した 理由は以下のとおり。

教科の目標からの配慮では、学習指導要領にしたがい、もれなく適切に取り扱われており、「家庭科の窓」の設置で見方、考え方のどの視点を重視するか明確になっている。「深めよう」では学習内容の総合的な活用の仕方が提示され、発展的な学習に繋がる活動が提案され、児童のつまづきを予想し、実践的、体験的な活動が取り組みやすいよう具体的な手立てがあり、活動例が適切に提示されている。

児童への学習活動への配慮では、A4版のため、約4cm紙面が大きくなったことで紙面が大きく、ゆとりがあり、また見開きで1つの実習を確認することができ、写真やイラストも大きく示されており分かりやすい。大題材の導入に学習の流れが示され、学習の見通しが立てやすいく、配色やデザイン、字体等について、様々な発達特性に配慮されており、色覚の多様性にも配慮され、余白も適切でみやすい感がある。紙面に登場するキャラクターが吹き出しで学習のポイントを示唆するというパターンが分かりやすく情報量が充実し、資料性や視覚的な効果も高い。また、調理技能、製作技能、ミシンの扱い方等の技能を確認するイラストや写真が大きくて見やすく、児童が、自分の課題に応じて自分で見て、確認し、「やってみる」ことができ、必ず児童のつまづきがある内容について丁寧に写真や図で説明されている。

学習指導への配慮では、単元、1時間の授業の学習の流れが非常に自然で、分かりやすい展開になっており、授業者が学習する内容についてとらえやすく、見出しを見ていくだけで単元の展開が想定でき、十分な教材研究等が難しい中、写真等の資料や関係事例が適切で扱いやすい。家族や家庭、衣食住、消費や環境などについて日常生活に必要な基礎的な理解、技能が身に付くよう、基礎・基本から応用へと学年の発達段階に応じ、系統的に題材配列がされており、基礎技能「いつも確かめよう」は多くを5年生で学習できるように配分されている。また、調理やミシンの使い方など5年生で学習した技能を6年生で再度学習し、確実に定着できるように配慮されており、どの子も初めはうまくできない「ミシンの下糸を引き出す」ところが詳細に示されている。また、家庭科で扱う重要語句の扱いも分かりやすく、他教科との関連や日常生活に生かせる活動例、実習例が適切に紹介されており、多様な児童の実態に応じ、簡単にできるものから、しっかりと時間をかけて取り組むものまで豊富に実習例が示されている。

全体として、授業のユニバーサルデザイン化としても工夫され、動画デジタルコンテンツは、 授業で活用しやすく、その他の写真や図等の情報量も適切であり、短い動画で分かりやすい。 繰り返し見るのに適している。

教科	発行者の		教科書名
(種目)	番号	略称	<b>教科音</b> 石
体育(保健)	0 2	東書	新しい保健

5社の教科書を選定対象図書として研究協議を行った。このうち、上記の教科書を選定した 理由は以下のとおり。

教科の目標からの配慮では、身近な生活から課題を自分事として捉え、様々な学習活動から 他者との交流によって対話的な学習ができるよう配慮され、他学年や他教科との関連が示され ており、学びをつなげ、健康の保持増進を目指していくことができるよう配慮されている。

児童への学習活動への配慮では、思考、判断したことを表現するために、1~4の各ステップの記述欄を広く設け、書き込みがしやすく、全ての小単元が「気づき→調べる→伝える→まとめる」の4ステップで構成され、児童の主体的・対話的な学びをサポートするよう工夫され、1時間の見通しをもって学習を進めることができる。また、学習の内容を他学年や他教科の学習に発展させることができ、つながりを章扉に明示する配慮がされ、記述欄に例文が示されており、理解を深めたり見通しをもって学習したりすることができるよう工夫されている。また、字体、配色、イラスト、写真、記入例など見やすくわかりやすいように工夫されていたり、追究方法別にマークが示されていたりするなど、書き込みやすく工夫され、学習の意欲を高められるよう配慮されている。

学習指導への配慮では、学習指導要領に示された内容について系統的な順序で示され、児童が前年度の学習を踏まえて取り組めるよう配慮されており、第4学年で「体の成長とわたし」を学習することを考慮し、第5学年では「心の健康」を最初に扱うなど、つながりを意識して学習することができるよう工夫され、1時間の学習過程を「課題提示、学習方法の提示、思考・判断・表現、学習のまとめ・活用」となるように4ページを基本に構成し、主体的・対話的な学びにつながるよう工夫されている。6年生の事故やけがの原因の挿絵は、子どもたちが様々な角度から危険箇所をみつけることができ、学習意欲や危険予測の意識が高まるよう工夫されており、資料ページに豊富に写真やイラストが示されており、自分の考えを友達と交流しながら、学びを広げられるように工夫されており、各単元の終わりに「もっと知りたい、もっと調べたい」ことを記述する欄が設けられ、単元の学習を振り返るとともに、更に学びを広げることができるよう工夫されている。

全体として、学習過程を4ステップに沿って構成され、自分の考えを表現するためのスペースがあったり友達の考えに触れたりできるなど、主体的・対話的に進められるよう工夫されており、資料やICTに対応できるコンテンツが豊富である。

教科	発行者の		教科書名
(種目)	番号	略称	<b>秋</b> 付青冶
外国語(英語)	0 2	東書	NEW HORIZON Elementary English Course

7社の教科書を選定対象図書として研究協議を行った。このうち、上記の教科書を選定した理由は以下のとおり。

教科の目標からの配慮では、学習の流れが「聞く」「話す」(音声)から「読む」「書く」(文字)の活動へ展開するように内容が構成され、実際のコミュニケーションに必要な基礎的な技能を習得しやすいように配慮されており、言語活動の目的や場面を明確にすることで、単元の目標が達成できるよう学習過程が工夫されている。また、背景となる文化や場面が分かる写真が掲載され、主体的にコミュニケーションを図ろうとする意識が生じるように工夫されている。

児童への学習活動への配慮では、使用する語や表現の量や難易度が、発達段階に応じて考慮され、学習が無理なく進められるように工夫されており、2~3の単元を学習した所で、そこまでの既習事項を用いて自分の考えや気持ちを表現するように内容構成が配慮されている。また、日常生活に関係する身近な話題から「地球に暮らす生き物」や「世界のつながり」などの社会的な話題まで、様々な話題をとりあげ、児童の興味・関心が高まるように工夫されている。「聞く」「話す」活動から始まり既翌事項を活用しながら「読む」「書く」活動に発展させて学

「聞く」「話す」活動から始まり既習事項を活用しながら「読む」「書く」活動に発展させて学習ができるように配慮され、やり取りや発表の活動の進め方の手順が一目で分かるように示され、どの語や文を入れ替えると自分の英文になるのか視覚的に分かり活動の見通しをもてるように工夫されている。

学習指導への配慮では、2~3の単元で学習したことを使って、自分の考えを表現し、発表する活動が年間に3つ設定され、既習事項の活用について繰り返し指導できるように工夫されており、言語活動に必要な語彙や表現を、理解し練習し組み合わせて活動できるように、言語材料が各パートに適切に配列されていて、また、学習した語や表現が別冊の「Picture Dictionary」にまとめられており、言語活動の際、どの語や表現を使えばよいか、主体的に選ぶことができるように工夫されている。単元のまとめでは、目的意識や相手意識をもって、考えを伝え合ったり、発表したりすることができるように配慮されており、活動に用いる語が文字として表記される際に、その語の表す意味が理解できるように、絵が添えられ、5、6年の各単元の目標や、文字と音についての目標が「Picture Dictionary」の巻末にまとめられており、児童が目標は達成されたのか、自己評価ができるように工夫されている。

全体として、 $2\sim3$ の単元ごとのまとめに位置付いている「Check Your Steps」では、児童が既習事項を活用し、見通しをもちながら主体的に活動に取り組むことができるよう工夫され、言語活動の際に使う語や表現が別冊の「Picture Dictionary」にまとめられており、児童が主体的に言語材料を選択できるように工夫されている。

教科	発行者の		教科書名	
(種目)	番号	略称	<b>教</b> 件音句	
道徳	3 8	光村	道徳 きみが いちばん ひかるとき	

8社の教科書を選定対象図書として研究協議を行った。このうち、上記の教科書を選定した 理由は以下のとおり。

教科の目標からの配慮では、教材の導入として、キャラクターによる呼びかけが示され、自分ならどうするかを主体的に考えられるよう配慮がなされており、教材と教材をつなぐコラムを設け、児童が考え、話し合い、演じ合う中で多面的・多角的に考えられるように配慮されている。また、第2学年以上の教材末に、他教科で学習する内容や特別活動との関連付けや、図書の紹介等が示されており、学びの幅を広げられるよう配慮されている。

児童への学習活動への配慮では、児童に身近な問題や日常の葛藤場面に焦点を当てた教材を発達段階に応じて取り上げ、児童の興味・関心を引くよう配慮され、教材の冒頭にキャラクターから呼びかけが示され、児童の経験や考えを引き出すことで、主体的に考えられるよう工夫がされている。「考えよう・話し合おう」では児童自らが仲間と思いを伝え、自身の思いを見つめ直したくなる発問の工夫がされており、体験的な学習「演じて考えよう」が豊富に設けられており、具体的に演じるときや話し合いの観点を示すことで、児童が切実さをもって考えが深められ、紙面の幅を広げ字体を大きくすることで行間が広がり、文字や絵が濃く印刷され、また、ユニバーサルデザインの観点に立った配色や、挿絵や写真の配置、QRコードによる音声教材の提供など、児童に情報が伝わりやすいように配慮がなされている。

学習指導への配慮では、児童の成長を考慮した3つのまとまりに分けて年間の単元を構成し、まとまりごとのテーマを目次に示し、いじめ問題や情報モラル、環境問題等の現代的課題を系統的に扱えるなど、教材配列について工夫されており、2年生以上の教材末の「学習のてびき」には「つなげよう」が設けられ、他教科や学校行事との関連付け、関係する図書の紹介があり、計画的・発展的な指導ができ、複数の教材とコラムを組み合わせた「ユニット」を位置づけ、コラムでいじめや情報などの現代的な課題が豊富に取り上げられ、多面的・多角的に考える場を設定できるよう配慮がされている。また、第2学年~6学年では、該当学年の配当漢字すべてに振り仮名が付されており、読みの負担が軽減され、「学びの記録」が学年3か所に位置付けられており、教師が長期的に児童の成長を見ること児童が自らの成長を実感できるよう構成の工夫がされている。

全体として、児童の発達段階に合わせた形で、「生命の尊さ」を扱った教材を全学年に配置し 「命」の大切さを意識できるよう配慮され、児童が自分の問題と捉えることができるような構成となっており、各教材のまとまりや連続性も意図され、問題解決的な学習、体験的な学習が 展開できるよう工夫されている。

# (2)中学校教科用図書(特別の教科 道徳を除く)

教科		発行者の		教科書名
		番号	略称	秋付 百七
国語 ·	国語	38	光村	国語
	書写	38	光村	中学 書写
社会	地理	2	東書	新編 新しい社会 地理
	歴史	2	東書	新編 新しい社会 歴史
	公民	2	東書	新編 新しい社会 公民
	地図	46	帝国	中学校社会科地図
数	学	61	啓林館	未来へひろがる数学
理	科	2	東書	新編 新しい科学
音	楽	27	教芸	中学生の音楽
器	楽	27	教芸	中学生の器楽
美	術	116	日文	美術
保健	体育	224	学研	新中学校保健体育
	術	2	東書	新編 新しい技術・家庭 技術分野
家	庭	2	東書	新編 新しい技術・家庭 家庭分野
英	語	38	光村	COLUMBUS21 ENGLISH COURSE

# 選定した理由

令和3年度に新学習指導要領への移行を控え、平成27年度に採択した後の4年間の使用実績、中学校の教育現場の意向調査結果などを踏まえ、平成27年度の調査研究委員会の調査研究 資料と協議会の選定結果に基づき、全教科について継続して使用することを決定した。

# 3 会議録

別紙のとおり